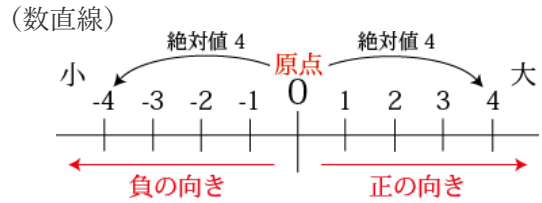


## ☆ 数の大小

- ・ 数直線 で、0 に対応する点を 原点 という。

正の方向：原点より右の向き

負の方向：原点より左の向き



- ・ 数直線上で、ある数に対応する点と原点との距離を、その数の 絶対値 という。

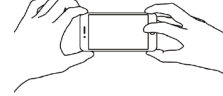
(2数の大小) 負の数  $< 0 <$  正の数 ※ 正の数は、0 や負の数よりも大きい。

- ① 2つの正の数では、絶対値の大きい方が大きい
- ② 2つの負の数では、絶対値の大きい方が小さい

デジタル板書データ (youtube動画)

『数の大小(数直線と絶対値)』

動画QRコード

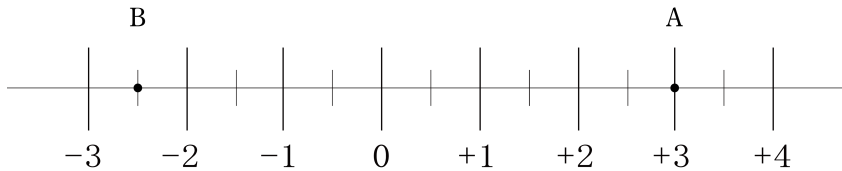


1

次の数直線で、点A, Bに対応する数を答えなさい。

また、解答用紙の数直線上に次の①, ②の数に対応する点をしるしなさい。

- ①  $+1.5$
- ②  $-\frac{1}{2}$



2

次の各組の数の大小を、不等号を使って表しなさい。

(1)  $+4, -6$

(2)  $-5, -2$

(3)  $-0.5, -1$

(4)  $0, -4, +3$

(5)  $-\frac{1}{2}, +\frac{1}{3}, -\frac{1}{4}$

(6)  $+0.01, -\frac{1}{3}, 0$

3  $-4, 6, 2$  の大小を不等号を使って表すとき, 「 $-4 < 6 > 2$ 」とは書かない。  
その理由を書き, また, 正しい書き方に直しなさい。

4  $-3.5$  より小さい数の中で, もっとも大きい整数を答えなさい。

5 次のア～オの中で, 絶対値がもっとも大きい数と, 絶対値がもっとも小さい数をそれぞれ選び,  
記号で答えなさい。

ア  $-4$       イ  $-0.8$       ウ  $\frac{1}{3}$       エ  $3$       オ  $-\frac{5}{2}$

6 絶対値が  $7$  である数をすべて答えなさい。

7 絶対値が  $3$  以下の整数をすべて答えなさい。